

令和元年10月4日

令和3年度入試（令和2年度実施）以降における大学入学共通テスト及び
英語認定試験の活用について

北海道大学

北海道大学では、令和3年度入試（令和2年度実施）以降の一般選抜において、大学入学共通テスト及び大学入学共通テストの枠組みにおける英語認定試験*（以下、「英語認定試験」という。）を、以下のとおり活用します。

*独立行政法人大学入試センターが認定した英語4技能を評価する民間の資格・検定試験

1. 英語認定試験

令和3年度入試（令和2年度実施）については、英語認定試験を利用しません。

また、令和4年度入試（令和3年度実施）以降については、大学入試英語成績提供システムから提供される英語認定試験の評価がCEFRレベル「B2」の場合は5点、「C1、C2」の場合は20点を大学入学共通テスト「外国語（英語）」の得点に加算します。ただし、加算の結果、200点を超える場合は、200点として取扱います。よって、英語認定試験を受験していない場合でも満点の200点を取ることが可能です。

2. 大学入学共通テスト「外国語（英語）」の配点

令和6年度入試（令和5年度実施）までは、大学入学共通テストで実施される「外国語（英語）」を利用します。配点は、リーディング100点満点とリスニング100点満点の合計得点200点満点**に、各募集単位で定めた傾斜率を乗じて利用します。

**令和4年度入試（令和3年度実施）以降は、前項の方法による英語認定試験の加算点を加えた200点満点

3. 大学入学共通テスト「国語」の配点

「国語」の記述式問題は、大問の成績の段階表示により点数化し、A. 20点、B. 15点、C. 10点、D. 5点、E. 0点とします。

「国語」の配点は、マーク式問題200点満点と記述式問題20点満点の合計得点を200点満点に換算し、その点数に各募集単位で定めた傾斜率を乗じて利用します。

4. 大学入学共通テスト「数学」の記述式問題

「数学」の記述式問題については、正誤のみの判定であること及び大問の中でマーク式問題と一体で出題され記述式問題にも配点がなされることから、従来のマーク式と同様の取扱いとなります。